

平成二十一年六月

第四十七回うるま市議会定例会

一般質問

第47回6月定例会一般質問通告順一覧

日付	順番	氏名	備考
6/17(水)	1	田中 直次	
	2	仲本 辰雄	
	3	兼城 賢一	
	4	伊盛 サチ子	
	5	花城 克也	
6/18(木)	6	喜屋武 正伸	
	7	東浜 光雄	
	8	島袋 行正	
6/19(金)	9	中村 正人	
	10	永玉榮 靖	
	11	比嘉 敦子	
	12	安慶名 正信	
	13	伊礼 正	
	14	久高 唯昭	
6/22(月)	15	下門 勝	
	16	宮里 朝盛	
	17	照屋 義正	
	18	石川 眞永	
	19	金城 勝正	
	20	松田 久男	
6/24(水)	21	徳田 政信	
	22	名嘉眞 宜徳	
	23	安里 純哲	
	24	山城 榮信	
	25	奥田 修	

質 問 事 項

1 田中 直次

1. 介護保険問題について
介護新認定(見直し)については、3月定例会でも質問しました。厚労省は「経過措置」を行うとのことですが、その内容と認定業務の現状について伺いたい(実施期間も含め)
特に、新たに介護認定を受ける方、いま認定を受けている方と差別がないようにしていただきたい。安易な軽度認定はしないでいただきたい
2. 地域活性化・経済危機対策臨時交付金問題について
政府の2009年度補正予算で、うるま市に約7億2,400万円交付されます。その使途計画はどのようなものになっているのでしょうか
3. 不登校の児童・生徒支援について
不登校になった児童・生徒を支援したり、保護者の相談に応じる「教育相談支援員」を全小中学校に配置していただきたい
4. 就学支援問題について
不況で市民生活は苦しい現状にあります。そこで、子ども達の就学援助について、政府は年度途中でも認定することと通知しました。市はそのことについて広報等の周知徹底をしていただきたい
5. 豚舎建設問題について
6. 農業・漁業問題について
うるま市の農業・漁業の現状と課題について
7. 島袋俊夫市長の所信表明と選挙公約問題について

2 仲本 辰雄

1. 所信表明について
「合併後のまちづくりを検証」とあるが、内容と実施時期を伺う
2. 経済危機対策について
経済危機対策における市町村への交付金などについて
3. 保育行政について
(1) 待機児童解消に向けた当局のこれまでの対応
(2) 所信表明にある「保育園の認可化の促進」の内容
4. 漁業振興について
モズク生産の現状と課題について
5. 雇用対策について
緊急雇用対策特別事業を活用した事業の概要と効果について
6. 勝連城跡歴史公園等の整備について
進捗状況について

7. 道路行政について
つづれ地補償の現状と課題

3 兼城 賢一

1. 地域活性化、公共投資臨時交付金及び、経済危機対策臨時交付金について
 - (1) 概要を示していただきたい
 - (2) 総額、交付対象、交付方法、限度額、使途について伺う
 - (3) 計画している事業、実施計画策定へ向けての行程を伺う
2. 教育行政について
 - (1) 「子ども理解のための指導、支援カルテ」について
 - ① 「カルテ」導入の経緯と様式、内容について
 - ② 小学校から中学校への引継ぎがあるのかどうか
 - ③ うるま市は休止を決め、独自の資料作成を目指すようですが、休止の理由、資料作成の考え方を示していただきたい
 - (2) 小中学校における薬物汚染防止について
 - ① 各学校での対策や取り組みについて
3. 農業振興について
 - (1) サトウキビ経営安定対策について
 - ① 平成20/21年度のうるま市の農家戸数について、22年の新制度による交付金支給対象外になる農家戸数について。全農家が交付対象になるような対策について
 - (2) 畜産行政について
 - ① うるま市家畜診療所と中央家畜診療所中部支所の診療割合について
 - ② 中央家畜診療所中部支所を石川庁舎内に移転できないか
 - ③ 悪臭緩和剤購入補助金を利用した農家数と金額について（平成20年度）
 - ④ 3月定例会で「購入経費の2分の1以内で補助をしている」とありますが、限度額はないのか。あれば額を示していただきたい

4 伊盛 サチ子

1. 教育行政について
 - (1) 学校適正化の取り組みが進められている中、宮城島の島民は島の存亡に係わる大きな問題として、危機意識をもって受け止めている。そこで、宮城島の教育を考える会は「宮城島学校存続」を要請し訴えてきたところである。その事も含め今後具体化されていく内容の取り組み状況についてお伺い致します
 - (2) 沖縄アミークスインターナショナル設置の基本協定書について伺う
2. 国保行政について
雇用保険の失業給付金に関する国保減免の取り扱いについて伺う
3. 所信表明について
所信表明の基本政策3つの目標について伺う
 - (1) 経済の活性化と失業率の改善
 - (2) 教育、子育て支援の拡大
 - (3) 地元企業育成と誘致、地産地消

5 花城 克也

1. 子育て支援について
 - (1) 待機児童解消へ向けての現時点での取り組みと、進捗状況、今後の具体的対応策の説明を求めたい
 - (2) 現在の制度内での乳幼児医療費助成金の現物支給化への可能性について、当局の考え方、取り組みの説明を求めたい
2. 雇用、市民所得について
 - (1) 市民平均所得の底上げへの、市当局の考え方と具体的対応策の説明を求めたい
 - (2) 米軍基地再編計画に伴う市内基地労働者の雇用の確保、安定化への対策と具体的取り組みについて説明を求めたい
3. 新市建設計画について
 - (1) 今年度は計画期間10年間の折り返し点であり、合併後のまちづくりを検証し、今後の方向性を見極める重要な時期と位置づけているが、検証方法と今後の方向性の定め方について具体的に説明を求めたい
 - (2) 実施計画については、合併時の平成17年度から明文化されながら、市当局から何のアプローチもされず現在に至っている事業もある。例えば、照間地区土地区画整理事業については、A調査さえ着手されていない。その理由の説明を求めたい
また、東海岸開発構想基本計画策定事業の進捗状況について、説明を求めたい

6 喜屋武 正伸

1. 保育行政について（所信表明の中から）
 - (1) 「認可外保育園の認可化の促進をはかる」とありますが、具体的内容について伺う
 - (2) 「子育て応援基金」の創設とは具体的にどのような基金かを伺う
2. 道路行政について
 - (1) 県道16号線(高江洲地内)の歩道整備の予定について伺う
 - (2) 市道110号の整備について伺う
 - (3) 市道110号のガードレールの設置について伺う
3. 教育行政について
 - (1) 高江洲中学校運動場南側の防球ネットの設置について伺う
 - (2) 不登校児童、生徒について中学校、小学校の人数を伺う
 - (3) 不登校児童、生徒の対策、対応について伺う

7 東浜 光雄

1. 所信表明第3の目標から
市長の所信表明第3の目標の中で、「農・畜・水産業の自給率向上と商工業・サービス業などの底上げを図り、闘牛・エイサー・勝連城跡などの市単独の伝統文化や、歴史遺産を活用した観光振興の構築を図り、総合的に連携して取り組むことによって、地域の活性化及び地産地消を含めたマーケティングの拡大に結び付くものと考えています」とありますが、具体的に観光振興の構築をどのように図り、どう取り組んでいくのかについてお伺い致します
2. 比嘉兼久地区の岩山の崩落対策について
比嘉区のヒンプンと言われているタッチュー岩・シルミチューの東側海岸の岩山の崩落が

いつ起きてもおかしくない状況にあります。タッチー岩は隣接して民家があり、住民や観光客が多く往来するところであり、シルミチューの東側海岸の岩山の海浜では、観光客がキャンプを張ったりするところで、いずれも崩落によって物件や人身に被害を及ぼしかねない危険な状況にあります。早急に対策をとるべきと思いますが、当局のご見解をお伺い致します

3. 比嘉兼久地区海岸の護岸整備について

この場所は、県の海岸保全施設地域に位置付けられている大変景観のよい海岸で、観光客もよく訪れる場所として知られている。その場所で、護岸の決壊が数ヶ所あり危険である事と、大きく景観を損ねている状況にあります。早急に県との調整を踏まえ、護岸の整備をしていく必要があると思うが、ご見解をお伺い致します

8 島袋 行正

1. 所信表明について

- (1) 経済の活性化と失業率の改善
- (2) 教育・子育て支援の拡大
- (3) 地元企業育成と誘致、そして地産地消、以上3点の具体的な内容について
- (4) 合併後のまちづくりを検証とあるが具体的な内容について

2. 学校適正化について

学校適正化についての新教育長の考え方について

3. 選挙の投票について

期日前投票所についての新市長の考え方について

4. 現在行われている分庁方式に対する新市長の考え方について

9 中村 正人

1. 経済危機対策臨時交付金について 事業計画について

2. 平成21年度道路関係補正予算について 具志川環状線（天願～登川区間）予算について

3. キャリア形成促進助成金について (1) 事業促進について (2) 市民への周知について

4. うるま市の学力向上について (1) 基本プログラムについて (2) 予算について

10 永玉榮 靖

1. 所信表明と選挙公約の実現について

- うるま市長選挙で公約を掲げて有権者に訴えてきたチラシや所信表明に関する事
- (1) IT事業支援センターの当初計画、現在の雇用状況の件
 - (2) 中城湾新港地区企業、雇用倍増計画、IT津梁パーク、国内外の企業誘致対策の件

- (3) 観光協会設立・雇用促進課の設置の件
- (4) 地元本社優先活用、最低制限価格の引き上げ、指名入札のあり方等々の件
- (5) うるま市入域観光客数150万人はどの様な政策を考えているのか
- (6) 合併後のまちづくりの検証の件

2. 道路の連結について

饒辺区、町道16号線と県道との道路が連結されていない理由。地域としては、道路の連結をして交通体系の利便性を訴えているが市としての考えを伺う

3. 公共施設の管理運営について

- (1) うるま市与那城歴史民俗資料館の管理運営の件(条例、施行規則)
- (2) うるま市与那城中央公民館前のプレハブ建設の件(登記上の所有者は、プレハブ建物は、どのように考えているか)

11 比嘉 敦子

1. 市民音頭について

議案第52号でうるま市附属機関設置条例の一部を改正し、うるま市市民音頭検討委員会設置の提案があるが、これからの取り組みについて

2. 健康行政について

- (1) 女性のガン(乳ガン、子宮頸ガン)検診の無料クーポン券について
 - ①無料クーポン券に対する本市の見解と対応について
 - ②対象者数
 - ③実施にあたっての課題とその対応について
 - ④市民への周知をどう図るか
- (2) 公明党は乳幼児に重い細菌性髄膜炎を引き起こす「インフルエンザ菌b型(H i b =ヒブ)などの予防ワクチンの定期接種化を国に要望している。現在はヒブワクチン接種は任意接種のため費用負担が計4回で約3万円になる。その費用の一部を助成する自治体が増えてきているが、本市においても助成制度を検討できないか
- (3) 2歳児歯科検診の取り組みについて
 - ①平成18年度、19年度、20年度それぞれの受診率、罹患率、処置率
 - ②母子ともに個別無料検診ができないか
 - ③母と子の良い歯コンクールについて

3. 体育施設設備について

- (1) 具志川総合グラウンド、石川運動場、石川野球場、勝連総合グラウンド、与那城総合公園、陸上競技場、与那城多種目球技場、それぞれの使用状況と使用人数、照明灯の有無について
- (2) 与那城陸上競技場トイレ改修について

12 安慶名 正信

1. 所信表明について

- (1) 前市長が築かれた市政を継承しとあるが、具体的に何を継承したいのか
- (2) 地域の一体感を図るべく「うるま市はひとつ・市民協働のまちづくり」を推進していきたいと考えていますが、今回の中心部に集中した人事起用からは、市長公約である4地区の均衡がとれたまちづくりを目指していくことには、程遠い感を否めない。所見を伺う
- (3) 「経済の活性化と失業率の改善」について

本市の14%以上といわれる高い失業率の改善にどう取り組むか具体的な施策を伺う
- (4) 中城湾新港地区への企業誘致平安座地区の約18万坪の石油精油所跡地等への企業誘致につ

いてどの様に考えているか

(5) 「教育・子育て支援の拡大」について

本市の待機児童数は直近で127名おり、(潜在的な待機児童数の解消も考えた)保育園の認可化を促進する具体的な考え方を伺う

(6) 地元企業育成について

地元企業育成については行政として当然のことだと思います

①公共事業における市内本社企業の優先活用について、どこまでの優先活用か具体的に伺う

②公共事業の最低制限価格の引き上げは厳しい財政を強いられている中で市民に負担をかける結果となりませんか

(7) 「子育て応援基金」の創設について

素晴らしい事だと思います。基金創設の具体的な考え方を伺う。関連して、子育て応援特別手当の目的についても具体的に伺う

(8) 地域産業の構築について

①農・畜・水産業の自給率の向上と商工業・サービス業等の底上げについて具体的に伺う。

②闘牛・エイサー等市独自の伝統文化や勝連城跡等の歴史遺産を活用した観光産業の構築を図る事がうるま市入域観光客数150万人の目標実現に繋がると思います。市長の考え方を伺う

③観光客本市への入域数150万人の目標実現は行政側の力だけでは不可能です。「官・民」一体で取り組める「観光協会設立」が必要と思われる。公約にも掲げてある市長の具体的な考えを伺う

2. 選挙について

(1) 今回のうるま市長選挙から法定ビラ(マニフェスト)が作成、配布できるようになったその意義について伺う

(2) 期日前投票会場の4地区設置について伺う

3. プレミアム商品券について

(1) 市内の景気対策として、地元中小企業の支援と消費拡大、さらには生活支援を目的に商工業振興費としてプレミアム商品券補助金をうるま市商工会へ補助決定しました

①プレミアム商品券を消費者が購入出来る時期はいつ頃か

②市内の何カ所で商品券が購入できるか

③商品券の購入に上限があるのか

④商品券の販売期間はいつまでか

4. 与那城東照間地内工場入居について

当該工場に公募によって2社が決まり、4月以降営業が開始とあります。契約内容と入居企業の案内、当該賃貸工場の条例等について伺う

5. 環境行政について

「地球温暖化防止実行計画」を策定済みの自治体が8市町にとどまり、全国(47%)比で約30ポイント下回っていること。推進法では温室効果ガスの排出抑制に関する「実行計画」の策定を全市町村に義務づけている。うるま市はそのことをどう受け止め、今後どう取組むか伺う

13 伊礼 正

1. 地場産業の育成・支援及び地産地消について

地場産業の育成・支援及び地産地消について、行政の施策等について伺う

2. 観光産業の振興について

観光入域客150万人誘致等、うるま市観光産業の将来像について伺う

3. 与那城地区多種目・多目的・グラウンド・公園等の維持管理について
与那城地区運動公園（多種目・多目的・グラウンド）の維持管理等について伺う

14 久高 唯昭

1. インターナショナルスクールについて

平成24年に開学予定の大学院大学が恩納村に予定されています。この環境整備の一環として、平成23年に4月に野外レクセンターの地にインターナショナルスクールの開校が予定されています。これは、知念前うるま市長がインターナショナルスクールを誘致することは、うるま市にとってあらゆる面で多大なプラスになるということで誘致に積極的に取り組んでまいりました。

このインターナショナルスクールをうるま市に誘致したことについて、島袋俊夫新うるま市長はどのようにお考えなのかお聞かせください

2. 学校の統廃合について

平成20年2月のうるま市学校適正化についての答申書に「速やかに島しょ地域における適切な施策として、地域住民との合意形成を十分図りながら、統廃合やその他の方策により適正規模を確保することが望まれる」と述べられていますが、市長はこのことについてどのようにお考えなのかお聞かせください

15 下門 勝

1. 東海岸開発構想・基本計画作成事業について
事業内容と進捗状況についてお伺い致します

2. 「教育指導カルテ」について
指導カルテの内容を伺います

16 宮里 朝盛

1. 所信表明

- (1) 「市民がいま何を求め、何を必要としているか」について
(2) 合併協議会「合併合意事項」について

2. 地方の元気再生事業について(うるま市合併再生プロジェクト)

- (1) うるま市の知名度向上の地域滞在力の強化について
(2) 継続していく「地域力」の基礎づくりについて

3. 教育行政

(1) 教育長就任あいさつ

「教育環境を良くしたい、学校適正化配置、全国高校総合体育大会、指導カルテ(子ども理解のための指導支援カルテ)等について。

(2) 中央公民館の改築・整備等について

17 照屋 義正

1. 行財政改革について

- (1) 議員の定数削減について

- (2)職員定数の大幅な見直しについて
- (3)「地域力」強化に向けた取り組みと行政サービスの拡充について

2. 産業・雇用について

- (1)「IT津梁パーク」関連について
- (2)地域資源を活かした入域観光客の倍増取り組みについて
- (3)産官学連携による新たな健康ビジネスの開発推進について
(企業誘致推進課の設置、県担当部署への職員派遣、観光協会設立等)

18 石川 眞永

1. 平和教育について

- ・宮森630館の設置について

1959年6月30日、旧石川市立宮森小学校に米軍ジェット機が墜落、児童11名、一般住民6名、計17名の死者、100名余の負傷者を出した大惨事だった

事故から50年、その事故を風化させずに後世に語り継ぎ、また、内外に広く資料を公開し、平和教育に資する事を目的とし、宮森630館設置の資金造りのために事故当時の同校教諭、同窓生、現在の先生方、同校児童、遺族、PTA石川地区連絡協議会、その他内外からも協力を受けながら日夜頑張っています。その宮森630館設置について、当局の考え方を伺う

2. 農業問題について

- (1)平成20～21年期さとうきび生産実績、対前年同期との比較
- (2)次年度計画を伺う

19 金城 勝正

1. 沖縄コミュニティー・アイランド事業「キャロット愛ランド」事業に関連する事業について

2. 子ども理解のための指導・支援カルテに関連する事項について

3. 所信表明に関連する事項について

- (1)経済の活性化と失業率の改善について
- (2)教育・子育て支援の拡大について
- (3)地元企業育成と誘致、そして地産地消について

4. 中部広域都市計画事業安慶名土地区画整理事業及び関連事業に関連する事項について

20 松田 久男

1. メッシュサポートの支援について

北部を中心に自治体でも支援体制が進んでいるが、うるま市でも何らかの支援の考えは無いのか伺います

2. コンタクトセンター事業について

現在予算が打ち切られている調査業務について今後どのように考えているか伺います

3. 新型インフルエンザ対策について

現在の体制と、対策について具体的に説明願います

4. 石川西地区周辺の街づくりについて

- (1) 闘牛大会開催件数が増加している多目的ドーム周辺の駐車場整備についてどのように考えているか伺います
- (2) 大学院関連の交通センター整備について進捗状況を伺います

21 徳田 政信

1. 市長の所信表明より
 - (1) 基本目標第1. 経済の活性化と失業率の改善について
本市の失業率が高い状況にあるのは何が原因と考えていますか
 - (2) 基本目標第2. 教育、子育て支援の拡大について
保育園の認可化の促進、子供救急ホームページ、子育て応援基金等について具体的に説明を求めます
 - (3) 基本目標第3. 地元企業育成と誘致、地産地消について
 - ① 事業の分離発注について
 - ② 公共施設等で使用するトイレトペーパー等は地元企業生産商品を活用していますか
2. 排水路整備について
塩屋地内の排水路の拡張について
3. 県事業について
ジャスコ前から川田地内までの護岸改修事業について計画の説明を求めます

22 名嘉眞 宜徳

1. 市長の所信表明について
 - (1) 経済の活性化と失業率の改善
 - (2) 保育園の認可化の促進
 - (3) 子育て応援基金の創設
 - (4) 公共事業の最低制限価格の引き上げ
 - (5) 観光産業の構築
2. 教育長の所信について
本市の学校教育の充実発展
3. サッカースタジアムの建設誘致について
県の報告書の内容

23 安里 純哲

1. 所信表明について
 - (1) 「4月19日に実施されましたうるま市長選挙期間中、市民の皆様と触れ合い、生の声を聴くことによって、市民の皆様がいま何を求め、何を必要としているか身をもって感じる事が出来ました」と述べられておりますが、具体的にどのように感じられたのか伺いたい
 - (2) 基本政策で3つの目標を掲げておりますが、それぞれの目標を具体的に伺いたい
 - (3) 観光協会の設立について伺いたい
 - (4) 合併後のまちづくりを検証し、今後の方向性を見極める重要な時期と考えるとあるが、検証の具体性をお聞きしたい

24 山城 榮信

1. 安慶名再開発事業の現状について
2. 具志川高校沿い里道について
3. 県道36号バイパスについて
4. 国道329号バイパスについて
5. 具志川葬祭場入口の渋滞対策について

25 奥田 修

1. 2009年度国の補正予算(経済危機対策)と本市の関連について
 - (1)本市の配分額と活用について
 - (2)本市と関連する事業について(県・国交省・国直轄事業との関連)
2. 国民健康保険事業特会について
 - (1)出納閉鎖に伴う保険料の現年度分、過年度分の収納額・徴収率・ペナルティー発生状況、2年間の推移について伺う
 - (2)基準外繰入金の2年間の推移を伺う
 - (3)特定健診について、本市における特定健診受診、特定保健指導利用者の目標値と達成率を伺う
3. 教育環境について
 - (1)県教育庁薬物調査結果に対して、本市の独自の調査もなされたかを伺う。また、その実態について
 - (2)取り組みについて伺う
4. 公園整備について
 - (1)喜仲公園に隣接する民家が防護柵(フェンスの腐食)が壊れ幾度となく被害が生じているが、当局は状況を把握しているか。また、対応策について伺う(公園は元々民家の後につくられたもの)
 - (2)平安座西公園は地元老人会や自治会が自主的に清掃を行い、常にきれいにされて利用者も多く、快適に楽しんでいるが、トイレだけが未だに汲み取り式であり、不快感を抱く。利用者は、水洗トイレに早く変えて欲しいと訴えている。本市には80カ所の公園が立地するが同様なトイレが他にあるか伺う。また同時に整備に対する考え方を伺う